

玉名圏域治水プロジェクト【流域治水対策内容のフォローアップ】					令和5年度時点の取組進捗状況			令和6年（2024年）5月更新	
対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	取組工程の進捗状況			令和5年度に取り組んだ具体的な内容	今後の取組予定	
				短期	中期	中長期		令和6年度に取組予定の内容	
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削、樹木伐採、河道拡幅、堤防整備等	河道掘削・樹木伐採	圏域全体	熊本県では浸水被害低減のためのハード対策として、県管理河川の河道掘削及び樹木伐採を実施します。	R5時点		目標	流下能力の向上を図るため、宮崎川、葉切川、友田川、境川、浦川において、河道掘削、樹木伐採を実施しました。	流下能力の向上を図るため、葉切川、境川、行末川、友田川、今泉川において、河道掘削、樹木伐採を実施します。
	河道掘削、樹木伐採、河道拡幅、堤防整備等	浦川河川改修（河道拡幅、堤防強化）	浦川水系	熊本県では浸水被害低減のためのハード対策として、県管理の二級河川における河道拡幅、堤防強化を実施します。	R5時点		目標	堤防の強化を図るため、護岸工事（ブロックマット）を実施しました。	堤防の強化を図るため、護岸工事（ブロックマット）を実施します。
	河道掘削、樹木伐採、河道拡幅、堤防整備等	境川河川改修（線形改良、河道拡幅、堤防強化）	境川水系	熊本県では浸水被害低減のためのハード対策として、県管理の二級河川における河道拡幅、堤防強化、線形改良を実施します。	R5時点		目標	流下能力向上を図るため、JR橋掛替工事及び築堤護岸工事を実施しました。	流下能力向上を図るため、引き続きJR橋掛替工事の進捗を図ります。
	河道掘削、樹木伐採、河道拡幅、堤防整備等	葉切川河川改修（河道拡幅、堤防強化）	葉切川水系	熊本県では浸水被害低減のためのハード対策として、県管理の二級河川における河道拡幅、堤防強化を実施します。	R5時点		目標	他事業（荒尾市都市計画道路）との調整を行いました。	他事業（荒尾市都市計画道路）との調整を行い、護岸工事に着手します。
	河道掘削、樹木伐採、河道拡幅、堤防整備等	尾田川河川改修（河道拡幅、堤防整備）	唐人川水系	熊本県では浸水被害低減のためのハード対策として、県管理の二級河川における河道拡幅、堤防整備を実施します。	R5時点		目標	流下能力向上を図るため、築堤工事を実施しました。	築堤工事に必要となる用地取得を行います。
	森林の整備・保全、治山施設の整備、砂防施設の整備	砂防施設の整備（本村川砂防堰堤整備）	唐人川水系	熊本県では、砂防施設を整備することで、土石流による土砂災害を防止し、河川への土砂流出の抑制を図ります。	R5時点		目標	堰堤工事及び工事用道路工事を実施し、工事用道路が完成しました。	支川堰堤工事に着手、本川堰堤工事の進捗を図ります。
被害対象を減少させるための対策	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			今後の取組予定	
					短期	中期	中長期	令和6年度に取組予定の内容	
	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	・電光掲示板更新	-		R5時点	目標		令和5年度における取り組みはありませんでした。	
	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	・土砂災害特別警戒区域の指定	-	住民の生命を守るため、土砂災害が発生する恐れがある土地の区域を指定しています。	-			熊本地震を契機として実施した基礎調査結果をもとに、土砂災害特別警戒区域等の指定が概ね完了しました。	
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			今後の取組予定	
					短期	中期	中長期	令和6年度に取組予定の内容	
	土地の水害リスク情報の充実	河川情報（水位計、河川カメラ）の提供	-	水位計、河川カメラの河川情報は防災情報くまもとや川の防災情報でリアルタイム情報を配信しています。また、河川カメラ等の整備を実施し、住民の避難活動に資する河川情報の充実を図ります。	-			水位計、河川カメラの河川情報について、リアルタイムで配信を行いました。情報提供を継続します。	
	土地の水害リスク情報の充実	洪水浸水想定区域図の周知	-	水害リスク情報の空白地帯の解消に向けて、水位周知河川以外の中小河川においても、洪水浸水想定区域図を令和4年3月末までに作成します。	-			県ホームページ「防災情報くまもと」等により、情報提供を行いました。情報提供を継続します。	
	土地の水害リスク情報の充実	水位周知河川以外の河川における洪水浸水想定区域図の作成	-	作成した洪水浸水想定区域図に関しては、県ホームページで公表し住民への周知を図ります。	-			引き続きマイタイムライン策定の支援を行います。	
避難体制等の強化	タイムラインの策定、運用	-	タイムラインが策定されていない防災関係機関において策定を支援します。また、住民一人一人が主体的に避難活動を実施できるようにマイ・タイムラインの作成を推進します。	-			マイタイムライン策定の支援を行いました。		
避難体制等の強化	要配慮者利用施設の避難確保計画作成、避難訓練の実施	-	洪水浸水想定区域内に存在し市町村の地域防災計画に位置付けられた要配慮者利用施設において、避難確保計画の作成と避難訓練の実施を支援します。	-			令和5年度における取り組みはありませんでした。		

玉名圏域治水プロジェクト【流域治水対策内容のフォローアップ】

令和6年（2024年）5月更新

	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			今後の取組予定	
					取組工程の進捗状況			令和5年度に取り組んだ具体的な内容	令和6年度に取組予定の内容
					短期	中期	中長期		
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	内水氾濫対策	農業水利施設の整備	圏域全体		R5時点	目標			
	内水氾濫対策	排水機場の更新（1機場） ・大開地区	唐人川水系	農業農村整備事業で整備した排水機場は、優良農地の湛水被害低減に加え、周辺住民の安全安心に寄与しています。 一方、設置後耐用年数を大幅に経過した施設が多く、能力の低下が危惧されることから、計画的な更新整備を進めます。	R5時点	目標			
	内水氾濫対策	排水機場の更新（1機場） ・明神地区	行末川水系	農業農村整備事業で整備した排水機場は、優良農地の湛水被害低減に加え、周辺住民の安全安心に寄与しています。 一方、設置後耐用年数を大幅に経過した施設が多く、能力の低下が危惧されることから、計画的な更新整備を進めます。	R5時点	目標			
	内水氾濫対策	排水機場の更新（1機場）、増設（1機場） ・大開地区	宮崎川水系	農業農村整備事業で整備した排水機場は、優良農地の湛水被害低減に加え、周辺住民の安全安心に寄与しています。 一方、設置後耐用年数を大幅に経過した施設が多く、能力の低下が危惧されることから、計画的な更新整備を進めます。	R5時点	目標			
	内水氾濫対策	排水機場の更新（3機場） ・共和地区、長保地区、晒地区	境川水系	農業農村整備事業で整備した排水機場は、優良農地の湛水被害低減に加え、周辺住民の安全安心に寄与しています。 一方、設置後耐用年数を大幅に経過した施設が多く、能力の低下が危惧されることから、計画的な更新整備を進めます。	R5時点	目標	更新1機場の工事発注 （ポンプ工事・電気設備工事・除塵設備工事・建屋工事）	更新1機場の工事発注（完了整備工事）	
	内水氾濫対策	排水機場の整備（3機場）、排水路の整備 ・尾田川2、3、4地区	唐人川水系	農業農村整備事業で整備した排水機場は、優良農地の湛水被害低減に加え、周辺住民の安全安心に寄与しています。 一方、設置後耐用年数を大幅に経過した施設が多く、能力の低下が危惧されることから、計画的な更新整備を進めます。	R5時点	目標		排水路工事に必要となる用地買収の実施	
	流域の雨水貯留機能の向上	ため池の補強・有効活用	圏域全体		R5時点	目標			
	流域の雨水貯留機能の向上	水田の貯留機能の向上（田んぼダム）の取組み等	圏域全体	実証実験が開始された人吉・球磨地域において田んぼダムの効果検証を行い、課題を整理した上で、熊本県全域への展開を検討しています。	R5時点	目標	R4新規採択地区の地区から導入する計画で地元説明を行い、実施設計に反映済。	R6実施設計を実施する地区の設計に反映導入に際しての地元説明（効果・維持管理上の留意点）	
被害対象を減少させるための対策	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			今後の取組予定	
					短期	中期	中長期	令和5年度に取り組んだ具体的な内容	令和6年度に取組予定の内容
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			今後の取組予定	
	土地の被害リスク情報の充実	ため池ハザードマップの作成支援	玉名管内前市町		R5時点	目標		ため池ハザードマップの作成	ため池ハザードマップの作成完了予定

玉名圏域治水プロジェクト【流域治水対策内容のフォローアップ】					令和6年（2024年）5月更新			
対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			今後の取組予定	
				取組工程の進捗状況			令和5年度に取り組んだ具体的な内容	令和6年度に取組予定の内容
				短期	中期	中長期		
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	森林の整備・保全、治山施設の整備、砂防施設の整備	山腹法面の保護	圏域全体	森林の維持造成を通じて自然災害から地域住民の生命・財産を守るため、荒廃地等を対象とした植栽及び間伐等の森林整備を行うとともに、令和2年7月豪雨等激甚化する豪雨や台風で被災した管内の治山施設や林地の復旧について、特に緊急性が高い箇所を令和3年度から計画的に実施していきます。	R5時点	目標	該当なし	該当なし
	流域の雨水貯留機能の向上	水源涵養機能等の強化	圏域全体		R5時点	目標	該当なし	該当なし
被害対象を減少させるための対策	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			今後の取組予定
					短期	中期	中長期	令和5年度に取り組んだ具体的な内容
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			今後の取組予定
					短期	中期	中長期	令和5年度に取り組んだ具体的な内容

玉名圏域治水プロジェクト【流域治水対策内容のフォローアップ】

令和6年（2024年）5月更新

	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			令和5年度に取り組んだ具体的な内容	今後の取組予定
					取組工程の進捗状況				
					短期	中期	中長期		
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	内水氾濫対策	下水道施設の耐水化(西原、大島、併設雨水ポンプ場及び大島、八幡台浄化センター)	-	荒尾市では浸水被害低減のためのハード対策として、雨水ポンプ場の耐水化等を実施します。	R5時点	目標		西原雨水ポンプ場の耐水化実施設計の委託実施。	施設の老朽化対策や将来計画を考慮し、耐水化を実施していく。
	内水氾濫対策	浸水シミュレーションによる浸水対策の実施（公共下水道区域内）	-		R5時点	目標		過年度実施済みの区域を除く下水道全体区域1,315.4haの雨水管渠等現況調査。	・浸水対策事業に係る都市計画変更、公共下水道事業計画変更 ・大島雨水ポンプ場増設工事（令和6年度～令和8年度） ・未実施区域の浸水シミュレーション
	河道掘削、樹木伐採、河道拡幅、堤防整備等	水路、側溝の浚渫	圏域全体		R5時点	目標		被害軽減のため、水路、側溝の浚渫を実施	必要に応じ適宜実施
	河道掘削、樹木伐採、河道拡幅、堤防整備等	浚渫・樹木伐採（L=1500m）	菜切川水系		R5時点	目標		河床掘削、樹木伐採 L=180m	河床掘削、樹木伐採 L=300m
	河道掘削、樹木伐採、河道拡幅、堤防整備等	浚渫・樹木伐採（L=600m）	浦川水系		R5時点	目標		河床掘削、樹木伐採 L=80m	河床掘削、樹木伐採 L=50m
被害対象を減少させるための対策	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			令和5年度に取り組んだ具体的な内容	今後の取組予定
					短期	中期	中長期		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水害リスク情報の充実	農業用ため池ハザードマップの作成・公表	荒尾市全域	万が一ため池が決壊した場合に備えて、迅速かつ安全に避難するための参考資料として「ため池ハザードマップ」を作成します。すでに作成しているため池のマップについては配布・公表し地域の防災活動に活用します。	R5完了			「ため池ハザードマップ」については、該当地域（世帯、事業所等）の配布や、HPにも掲載し防災意識の向上を図った。令和5年度にて配布および公表済み。	
	土地の水害リスク情報の充実	様々な防災情報提供ツールや情報提供媒体を活用した防災情報伝達の強化・多重化	-	荒尾市では、市民の皆様への更なる安全で安心な暮らしを実現するため、防災に関する情報を迅速、確実に伝達する防災情報伝達システムの運用を令和3年4月から開始しました。これは、屋外スピーカーや戸別受信機、スマートフォン向けの防災アプリなど、これまでの登録制メールや市のホームページに加えて、複数の手段を用いて、情報を発信するものです。また、災害対策本部の機能維持など防災拠点の強化維持のため、大規模災害による停電に備え、太陽光発電や蓄電池を整備しています。	R5時点	目標		防災フェスタなど様々な機会をととして、防災アプリなど防災情報伝達システムの周知を図った。	市民への防災情報の伝達に係る整備はある程度完了したため、令和6年度の取組予定はない。
	避難体制等の強化	タイムラインの策定、運用	-	タイムラインが策定されていない防災関係機関において策定を支援します。また、住民一人一人が主体的に避難活動を実施できるようにマイ・タイムラインの作成を推進します。	R5時点	目標		○出前講座などをととしてマイタイムラインの作成を支援した。 ○地区防災計画の作成とともに各世帯のタイムライン作成を支援した。	○出前講座、自主防災組織連絡協議会研修会、防災フェスタなど、様々な機会においてマイタイムライン作成の周知を図る。 ○自主防災組織の10組織に対し「地区防災計画」を作成する予定であり、その際、家庭版を作成する中で各世帯のタイムライン作成を促進する。
	避難体制等の強化	下水道施設の耐水化(西原、大島、併設雨水ポンプ場及び大島、八幡台浄化センター)	-		R5時点	目標			
	避難体制等の強化	関係機関が連携した水防訓練、連絡体制、情報共有の強化、防災士の育成	-		R5時点	目標		○総合防災訓練において避難所運営や要支援者対応等の訓練を行った。 ○自主防災組織連絡協議会の支援を行うとともに、防災士養成講座を開催した。	○防災訓練を11月12日（日）に防災関係機関と連携のうえ複数の訓練会場において実施予定。 ○長洲町に加え、大牟田市とも合同で防災士養成講座を10月に荒尾総合文化センターにて開催予定。
	避難体制等の強化	災害対策の活動拠点となる官庁施設の電力の確保	-		R5時点	目標		○発電機を含めた災害対応物資の確保を目的に、災害協定を締結した。	BCPに係る電力や物資の確保のめどがたったため、令和5年度の取組予定はない。
	避難体制等の強化	水害リスクの高い地域での住民との共同点検・避難訓練の実施	-		R5時点	目標		○県の担当者と言葉を訪れ、浸水想定区域や河川カメラ等を確認した。	新たに浸水想定区域や土砂災害警戒区域等を指定する予定がないことから、令和5年度の取組予定はない。
	避難体制等の強化	防災教育、出前講座の実施及び水防災学習の支援	-	荒尾市では、平成19年から防災関係機関との連携強化等を目的に、自主防災組織など住民が参加して総合防災訓練を行っています。また、地区防災計画の策定支援や出前講座を通じて、ハザードマップやマイタイムラインなどを説明し、住民への防災啓発を行っています。更に、自主防災組織の相互支援体制の強化や行政との連携促進を目的に、自主防災組織連絡協議会を令和4年2月に設立しました。令和3年10～11月には、長洲町と合同で防災士養成講座を行い、地域の防災リーダーの育成を図りました。	R5時点	目標			
避難体制等の強化	要配慮者利用施設避難確保計画策定への支援、避難訓練の指導	-	洪水浸水想定区域内に存在し市町村の地域防災計画に位置付けられた要配慮者利用施設において、避難確保計画の作成と避難訓練の実施を支援します。	R5時点	目標		○浸水想定区域や土砂災害警戒区域内に存在し、地域防災計画に位置付けられた要配慮者利用施設において、避難確保計画の策定と避難訓練の実施を支援した。	○避難確保計画を策定している要配慮者利用施設において、施設での避難訓練の実施を促すとともに、市総合防災訓練とも連携した訓練の実施を検討する。	

玉名圏域治水プロジェクト【流域治水対策内容のフォローアップ】

令和6年（2024年）5月更新

	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			今後の取組予定	
					取組工程の進捗状況			令和5年度に取り組んだ具体的な内容	令和6年度に取組予定の内容
					短期	中期	中長期		
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削、樹木伐採、河道拡幅、堤防整備等	掘削・浚渫（L=2,000m）	境川水系	玉名市では浸水被害低減のためのハード対策として、市管理の準用河川境川における河道掘削を実施します。	R5時点	目標		境川水系境川の河道掘削の業務委託（施工延長L=1111m）を実施しました。	更なる浸水被害低減の為、境川水系境川の河道掘削の業務委託（施工延長約L=1300m）を実施する予定です。
	河道掘削、樹木伐採、河道拡幅、堤防整備等	掘削・浚渫（L=700m）	境川水系	玉名市では浸水被害低減のためのハード対策として、市管理の準用河川山田川における河道掘削を実施します。	R5時点	目標		令和5年度、実施なし。	令和6年度、実施予定なし。
	河道掘削、樹木伐採、河道拡幅、堤防整備等	掘削・浚渫（L=300m）	行末川水系	玉名市では浸水被害低減のためのハード対策として、市管理の準用河川築地川における河道掘削を実施します。	R5時点	目標		行末川水系築地川の河道掘削の業務委託（施工延長L=323m）を実施しました。	令和6年度、実施予定なし。
	河道掘削、樹木伐採、河道拡幅、堤防整備等	掘削・浚渫（L=500m）	唐人川水系	玉名市では浸水被害低減のためのハード対策として、市管理の普通河川長葉川における河道掘削を実施します。	R5時点	目標		唐人川水系長葉川の河道掘削の業務委託（施工延長L=348m）を実施しました。	更なる浸水被害低減の為、唐人川水系長葉川の河道掘削の業務委託（施工延長約L=300m）を実施する予定です。
	河道掘削、樹木伐採、河道拡幅、堤防整備等	掘削・浚渫（L=500m）	境川水系	玉名市では浸水被害低減のためのハード対策として、市管理の普通河川滑石排水路における樹木伐採を実施します。	R5時点	目標		令和5年度、実施なし。	更なる浸水被害低減の為、境川水系滑石排水路の河道掘削の業務委託（施工延長約L=500m）を実施する予定です。
被害対象を減少させるための対策	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			今後の取組予定	
					取組工程の進捗状況			令和5年度に取り組んだ具体的な内容	令和6年度に取組予定の内容
					短期	中期	中長期		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和4年度時点の取組進捗状況			今後の取組予定	
					取組工程の進捗状況			令和5年度に取り組んだ具体的な内容	令和6年度に取組予定の内容
					短期	中期	中長期		

玉名圏域治水プロジェクト【流域治水対策内容のフォローアップ】					令和6年（2024年）5月更新				
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			今後の取組予定	
					取組工程の進捗状況			令和5年度に取り組んだ具体的な内容	令和6年度に取組予定の内容
					短期	中期	中長期		
被害対象を減少させるための対策	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			今後の取組予定	
				取組工程の進捗状況			令和5年度に取り組んだ具体的な内容	令和6年度に取組予定の内容	
				短期	中期	中長期			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			今後の取組予定	
				取組工程の進捗状況			令和5年度に取り組んだ具体的な内容	令和6年度に取組予定の内容	
				短期	中期	中長期			
土地の水害リスク情報の充実	ため池ハザードマップの作成・公表	玉名市全域	万が一ため池が決壊した場合に備えて、迅速かつ安全に避難するための参考資料として「ため池ハザードマップ」を作成します。すでに作成しているため池のマップについては配布・公表し地域の防災活動に活用します。	R5時点		目標	防災重点ため池ハザードマップの作成（24箇所）	防災重点ため池ハザードマップの公表	

玉名圏域治水プロジェクト【流域治水対策内容のフォローアップ】

令和6年（2024年）5月更新

対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			令和5年度に取り組んだ具体的な内容	今後の取組予定	
				取組工程の進捗状況					
				短期	中期	中長期			
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削、樹木伐採、河道拡幅、堤防整備等	宮崎川	長洲町では浸水被害低減のためのハード対策として、河道掘削等及び堤防整備を実施します。	R5時点	目標		宮崎川河道掘削 L=300m V=1,200㎡ 伐採・伐竹 A=3,200㎡	堤防整備 L=200m	
被害対象を減少させるための対策				令和5年度時点の取組進捗状況			令和5年度に取り組んだ具体的な内容	今後の取組予定	
				取組工程の進捗状況					
短期	中期	中長期							
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の洪水リスク情報の充実	ハザードマップの公表（ため池23箇所）	-	万が一ため池が決壊した場合に備えて、迅速かつ安全に避難するための参考資料として「ため池ハザードマップ」を作成します。すでに作成しているため池のマップについては配布・公表し地域の防災活動に活用します。	R5時点	目標		防災重点ため池については、ため池ハザードマップを作成しており、ホームページ上にて公表済み。	ため池に問題等が発生した場合には、ため池ハザードマップ等を活用し、県のため池協議会、サポートセンター等と連携しながら、ため池管理者の相談対応等を随時実施予定。
	土地の洪水リスク情報の充実	ハザードマップの作成・公表	全町域	長洲町ホームページで公表されている長洲町総合防災マップには、最新の災害リスク情報（水害、土砂災害等）を取り入れて随時更新し、WEB公開や戸別配布等により広く住民への周知を図ります。	R5時点	目標			
	土地の洪水リスク情報の充実	ヤフー（株）との防災協定締結（アプリ等による防災情報発信）	-		R5時点	目標		令和3年度に協定締結	令和3年度に協定締結
	土地の洪水リスク情報の充実	戸別受信機の設置	-		R5時点	目標		59ヶ所に設置中	59ヶ所に設置中
	土地の洪水リスク情報の充実	水位計の設置（1箇所）	浦川導水路		R5時点	目標		浦川導水路水位計設置工事を完了し、危機管理型水位計運用協議会が運用するシステムにより、水位の状況がリアルタイムで確認できるようになった。	危機管理型水位計運用協議会のシステムで水位の状況を確認し、効率的かつ効果的な排水機場の運転を実施し、湛水被害の防止を図ります。
	避難体制等の強化	Jr. 防災リーダー塾開催	全校区		R5時点	目標		4つの小学校において、Jr. 防災リーダー塾開催	4つの小学校において、Jr. 防災リーダー塾開催予定
	避難体制等の強化	Jr. 防災リーダー塾及び他防災講話での啓発、「腹赤小学校地域合同防災教室」による小学生から高齢者へのマイタイムライン作成指導	全町域		R5時点	目標		令和3年度に実施済み	令和3年度に実施済み
	避難体制等の強化	タイムラインの策定、運用	-	タイムラインが策定されていない防災関係機関において策定を支援します。また、住民一人一人が主体的に避難活動を実施できるようにマイ・タイムラインの作成を推進します。	R5時点	目標		マイタイムラインの重要性について各行政区にておこなわれた防災訓練にて講義を実施	マイタイムラインの作成について各行政区にておこなわれる防災訓練にて講義を実施予定
	避難体制等の強化	荒尾市・長洲町防災士養成講座実施、防災士資格取得費助成	全町域		R49時点	目標		地域の防災リーダーとなる人材を育てるために、長洲町と荒尾市と大牟田市の合同開催により同市町に在住または勤務する方を対象に、「防災士養成講座」を開催した。	地域の防災リーダーとなる人材を育てるために、長洲町、荒尾市、大牟田市、南関町の合同開催により同市町に在住または勤務する方を対象に、「防災士養成講座」を開催予定。
	避難体制等の強化	地域創生推進事業による活動費助成	全町域		R5時点	目標		地区防災計画の作成の推進	地区防災計画の作成の推進
	避難体制等の強化	避難勧告の廃止、警戒レベル呼称の変更に関するチラシの全戸回覧	全町域		R5時点	目標		令和3年度に配布済み	令和3年度に配布済み
	避難体制等の強化	要配慮者利用施設避難確保計画策定への支援、避難訓練の指導	全町域	洪水浸水想定区域内に存在し市町村の地域防災計画に位置付けられた要配慮者利用施設において、避難確保計画の作成と避難訓練の実施を支援します。	R5時点	目標		要配慮者利用施設ごとに訓練の実施	要配慮者利用施設ごとに訓練を実施予定

玉名圏域治水プロジェクト【流域治水対策内容のフォローアップ】 令和6年（2024年）5月更新

	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			今後の取組予定	
					取組工程の進捗状況			令和5年度に取り組んだ具体的な内容	令和6年度に取組予定の内容
					短期	中期	中長期		
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削、樹木伐採、河道拡幅、堤防整備等	海岸保全施設の整備（右岸堤防（大開）、波返しの高上げ、12m）	唐人川水系		R5時点		-	右岸堤防（大開）、波返しの高上げ、12m	
	河道掘削、樹木伐採、河道拡幅、堤防整備等	海岸保全施設の整備（大豊工区旧堤取付部、波返しの高上げ、0.1km）	唐人川水系		R5完了		-	大豊工区旧堤取付部、波返しの高上げ、0.1km	
	河道掘削、樹木伐採、河道拡幅、堤防整備等	海岸保全施設の整備（防潮樋門取付堤防、波返しの高上げ、0.1km）	唐人川水系		R5時点		-	防潮樋門取付堤防、波返しの高上げ、0.1km	
被害対象を減少させるための対策	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			今後の取組予定	
					取組工程の進捗状況			令和5年度に取り組んだ具体的な内容	令和6年度に取組予定の内容
	短期	中期	中長期						
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	対策内容	実施内容	流域名	具体的な実施内容	令和5年度時点の取組進捗状況			今後の取組予定	
					取組工程の進捗状況			令和5年度に取り組んだ具体的な内容	令和6年度に取組予定の内容
	短期	中期	中長期						